

組込み適塾実践演習コース

「デザインリカバリ & リファクタリング」

1. 「組込み適塾」実践演習コースの目的
「組込み適塾」の修了生を主な対象者とし、実際のプログラムなどを活用した実践演習を行うことで、「組込み適塾」で修得したシステムアーキテクトとして必要な知識の習熟度を高める。
2. コース概要
UML、オブジェクト指向技術、などを使ったソフトウェア設計手法、および既存ソフトウェアの信頼性・保守性を高めるためのリファクタリング技術を修得する。課題のプログラムを対象に、デザインリカバリ(設計回復)を経てリファクタリングを実施することで、モジュール分割の実際、オブジェクト指向の考え方、リファクタリングの基本的な方法を学ぶ。
受講者は、3種類の題材の中から一つを選択する。題材の種類は(1)C言語で記述されたコード、(2)C++で記述されたコード、(3)クラス図とメソッド仕様書、である。選択した題材ごとに少人数ごとのグループ演習形式で進め、技術レベルを高めると共に、コミュニケーション能力の向上を図る。
3. 受講要件
(応募時に職歴等で確認させていただきます。)
 - ・組込み適塾の講義を受講しているか、相当の技術を修得していること。
 - ・C言語またはC++、Javaでプログラミングができ、クラス図を読むことができること。
 - ・選択する題材に対する読解力があること。
4. 期待される効果
以下の実践的知識・技術を備え、技術リーダーとして活躍できる技術者
 - UML、オブジェクト指向技術、などを使ったソフトウェア設計手法
 - 既存ソフトウェアの信頼性・保守性を高めるためのリファクタリング技術
5. 担当講師 大阪市立大学大学院工学研究科 准教授 柳原 圭雄
6. 開催日時 9月9日(金)から10月21日(金)までの毎週金曜日 6日間。
※9月23日(金)は祝日につき開催しません
時間:9:30~17:30
7. 開催場所 産業技術総合研究所 関西センター
〒563-8577 大阪府池田市緑丘 1-8-31
8. 募集人数 15名程度
9. 受講料 組込みシステム産業振興機構 会員 90,000円
一般 126,000円
10. 申込方法 組込みシステム産業振興機構 組込み適塾事務局まで、所定の申込書とアンケートをご記入の上、FAX:072-751-8806 または、
E-mail: esip_info@kansai-kumikomi.net まで送付願います。
11. 申込締切 8月31日(水)